

# 議会報告会報告書

開催日時	令和元年10月6日（日） 14時00分 ～ 15時15分	
開催場所	三浦市総合体育館（潮風アリーナ） 研修室	
報告対象者	廃棄物減量等推進員及びキエーロモニター体験者等	
出席議員	代表者	石橋 むつみ
	司会者	寺田 一樹
	報告者	長島 満理子
	記録者	鈴木 敏史
	その他	草間 道治議長 他8人の議員
参加人数	26人 他1人の傍聴者	
報告会の概要	三浦市議会議長あいさつ 議会運営委員長より趣旨説明 初声地区担当議員の紹介 1 共通テーマ ごみ処理について 報告後、質疑応答 2 会場別テーマ ごみの資源化と減量化 3つのグループに分かれてディスカッション	

## 1. 共通テーマ ごみ処理について

	参加者からの質疑	議会の回答
報告に対する 質疑応答	特になし	

## 2. 会場別テーマ ごみの資源化と減量化

ディスカッションの説明	ディスカッションの内容・報告
<p>3つのグループに分かれる。</p> <p>進行は、各グループの議員が行う。</p> <p>初めに簡単な自己紹介をし、発表する人を決める。</p> <p>それぞれのグループにおいて、ごみの減量化と資源化について話し合い、グループで話し合われた意見を発表した。</p>	<p>《1班》</p> <p>○キエーロは減量化にとっても効果があるが、利用者によっては、効果が出ているところと、そうではないところがあるという話が出た。</p> <p>○ホテルのバイキングなどで料理がたくさん余ると大量に廃棄することになるので、ごみの減量化対策として取組が必要なことだと思ふ。</p> <p>《2班》</p> <p>○新しいごみの分別カレンダーなどをバス停や駅に表示することで、三浦市はごみの分別に力を入れているとアピールしたらどうか。</p> <p>○海岸にテントやウインドサーフィンのボードなど廃棄に困るものが不法投棄されるので何とかしてほしいという意見があった。</p> <p>○三浦市は高齢化が進んでいるので、ごみ出しができなくなっている高齢者に対するの協力はどうなっているか話し合った。</p> <p>《3班》</p> <p>○ごみステーションへの違反ごみ対策として、</p>

	<p>あるごみステーションでは、利用者がごみを出す際に袋へマークを書くようにしたら、1か月後くらいには違反ごみが激減した。これも一つの手段ではないかとの意見があった。</p> <p>○キエーロを実際に利用している方には、4年間で205kgの一般ごみを削減できた方もいた。このような事例から、より多くの方にキエーロを利用してもらいたいとの話が出た。</p> <p>○資源物の回収方法としては、静岡県ではスーパーで回収している地域もある。それにより収集にかかるコストの削減を考えると参考になるのではないかとの意見があった。</p>
--	---

上記のとおり報告します。

令和元年12月9日

議会運営委員長 様

記録者 鈴木敏史

## 議会報告会の様子



### ○初声地区担当の班員

司会者 寺田 一樹 議員

報告者 長島満理子 議員

〃 石橋むつみ 議員

記録者 鈴木 敏史 議員

### ○ディスカッションの様子



### ○発表の様子

